

63

EVEL BOOK

烏斯得·達

1984

01832-5-
3059
浦口

13￥110
UNIV.CO-OP

3)

21

-20

鳥居川保謹区
手取山 June 11 晴

June 11-13 '84

荒瀬川上流とはさむ兩側

鉄道と合併地帯

鉄道沿いに木立が混生林

これが比較的環境上

ソラトウイリ 岩場もあり

アリスイリ 竹林なども見

コルク 2533

工作はカバニ池林多く

針葉樹混生林は多く

下の方が高木の良好

宝知支線玉田堤防林地

若見沢 市の裏山の保謹区

丘上部は柳林と天然林 大正

池山地帯の新巣林と

12割用いられ大部 BHD小

樹林多く

高木林は2-3m古木

もあり。一部トマツ造林

te (40年生) も多く 保謹区
と合併地帯。池泉在(3)
124.3 m 125 m
ストリ

上芦刈岩井署毛鷺田實

金剛区

人工林多し からマツ 15~20年

特別保護区は環境良好地

カラマツ、オニグルミ、トチ、キヌ

の混生林 いや。

→ 池山地帯入り混じり。地形複雑

カラマツ大木が多く、混生林

は各所で多くコルクなど

の生息地となり良好

クマモツなど多い

蓑原地区はカラマツ、トチ、
造林地多し。樹齢15-20
年のものや、ごく若なものあり

June 12 晴
芦刈 → 鶴泊

芦刈一神威古墳向
元の谷をよく開けた耕地
又は草地が入りつつある分布
barrierとなるところと下
開いたり、西方の音江川
バレケイツア・山塊はほほ
主食に豆乳をしておりまた
クヌギなど多く生え、木立
最も多く経滅するが
面積 $30 \text{ km}^2 \sim 40 \text{ km}^2$

鷹島 アカニン
エン・トト: ミズナラ大木の疎林
地名: 鶴鳴地名山
善通寺町金鉢の上方は木
はなし木ばら。クシマササ森
スギハイマツ木林地
かくはん面下すみ草とや
意をもたらす。木林地と
疎林、ミズナラ 50-60 cm
のものが多い。
生垣は主に湖周辺の
比較的 ~~低~~ 地位条件のゆる
やかな所で木林地を生し
多い木林。活用の組合せ
は木と木と木

上川五丁林縁譜

吉田 田中保造・吉田

知真

石田 久

ミズナラ、エゾトド、ツバキ

ミズナラ古木入り

裏面地図の木十草下原大草
群生地である

高尾雲谷が切り

ミズナラ開拓と手つくり

環境を複雑化して

地は林縁部にヤナギ、

ヨシなどの林生地がある

多くの鳥のhabitatとなる

良好な部分がある

林縁地の1年野原や草地

併存するか、地との組合せ

WF 1年野原風景の多い

低山性森林性鳥類

一行水鳥

浮島

エゾトドの大木疎林
ツバキ

ナシササ島生地

ツバキ、ミンササ咲く不完全

ツバキ

ツバキ(?)

泥原、ミズバシヨウ(花)アカツ

泥中にエゾサンショウウオ

ad. 3ヒ体の10隻左

シカ稚子足跡

キツネ足跡

ツバキ葉金足跡

モウザキイナリ

この保護区は他の1年野原

林生地が混在する山地森林

1年の鳥類種類の一部が

生息する(?)。他の海鳥

群を卫守する。水辺が多い

ミンサササが多い

などからアリヤ経済は期待通り
全く現れず

中観別 June 13 晴

アラミ. エスカラの木
トマツ 混生林 →
ホキジロ ホクジロ地
カシコウ カシコウ地
ワタトメ セイタモウタモウ
ワタケ ハリヒヨレ ユブナ
セイヨウハクモク ハリモリ
アシキナシ. クスイバサ ホクモ

密でなし gap 有る.

保根地 ~~ホクジロ~~

トマツ 混生林

キツツキトモニ

佐山先生
毒腺性鳥類の保護
について

保護区域の邊境は大抵
かく某年2月

九月 23 (キヌカラサシ放鳥)

鳥用散屋。

カラカラシ放鳥 施行式

新規・既存地盤を除く、今後は

施設にて。又の令行不適

地帯固め? 丁度の裏をよこ

→ 23 日 上陸地全廻査

ヤクルト 12 ツ送付地

着底物 植田

70 程 → 3.14 40

May 30~31, 1986

十勝一日高 越前妻造河本

おおぞら33号 9:40—着点13:2

反序

雨徐丘田地図

大津鳥越保山

周辺、一部混生一セキハシノキ

接ぎ草木林地の圃地

保山には落葉樹林内に
トマツの植込みを行った
部分が多くトマツの樹高
は5~6mの落葉樹の植込み
達成度90%

周辺の林は落葉樹林で
おおぞら会落葉樹の植込み
は各所の鳥越の立地を
して構成良好現れる

落葉樹大木は過去に伐採
されてしまい二次林
ミズナラ、カツラ

ウツドウ

セカラ

センタクシラク

ハシワトカラ

オオシシギ(外)

大津 萌和山

周辺を農地の圃地で
連なる陸地で大勢多くは30年生
のカラマツ造林地で一部
はヤマモロコシトマツ造林地で
全く

歩道造林地の中の小面積の
カラマツ林やその他の落葉樹
天然林をほんのり見

平野部の林がほとんど
その中に残地や名の越後
地としての役割をもつ

イロハ

アオジ

カツラ

遠南鳥獣保護区

June 11-13, 1991

谷委員 阿部

千葉県治事

松井

11日

札幌 北斗6号 9時26分発

江差泊 01395-2-0444 機場

12日 函館 ホテルブリッジ 0138-41-1919

11日 木幡一長 変

9:26 - 11:49

桜山支所林務課

平野政次 (自生保護係長))去迎

熊中 喜 指師

車にて北桜山浮島鳥獣保護区

へ。(北桜山町字瀬知)

水田地帯から山地へかかる所

に泥(ちくいど)あり。

沼田湿地湿地が田みヨン。

ミスベシヨウ、アヤメ、ガマ

等の植生あり。ヤクハシナギ、

ヤクシモの大木あり。

3回記入ミズナラ大木、
バナ大木などのはづか木ノキ。
一部ヒトコソツ、スキ造林地あり

沿周回不子省道(161km)

沿周辺は山地を中心、

松林林立地林地が大部分

平地と山地の接続の保護區
で、砂地はせまいが良好な
環境である。また、この範
囲161kmほとどの区域別に
北桜山鳥獣保護区がある

アオジ

カラトリ

オビタチ

ツツドリ

ヤブサメ

ヒコドリ

北檜山鳥獣保護区

但山上陵地で落葉樹
ニシキ林のほか小林地等
-印はカマツ造林地、
トイントウヒ造林地を指す
ある
特別保護区の部分は海
岸山地帯と云ふ地域
1220-一般林地より4子
落葉樹林である

林種は

トキキ

ミヤキ

イタヤカエデ

センキ

その他 ミズナラ、ナガカマツ
コブシ、ホウキ、オヒヨウニレ
等がみる

林林密生しつゝ開のよい
林で、ヒゲマのよく見ゆる

すむよう年林

トキキが多いため実がヒゲ
の頭に付くと思われたし、

セニキが多いため、冬には
小鳥数多く街から大量に
供給されものと思われる

12日朝雨

柏原川鳥獣保護区(江差町)
(ヒコキマツ林、アオトマツ自生地)
天竺記食料

ヒコキマツ林を高密度に含んだ
中、ミズナラ、イタヤカエデ、トキキ(以上
ホウキ、コブシ、センキ)

ハルニレ、オセラニレ、ヤマグリ

等の混生林の天竺林

で、保護林などにつづらてあり

大木根柢を林でみる

ア"ナ

ミスナラやトロノキの大木を
多く含む混生林で、クマの
生息地といふべきものと
センノキも多いから鳥類が
ヒツジも見られる。
道南地方の鳥獣保護区と
面積も約500haあり

これは最も古いもので72年
ある。

オホルリ多し

ホトトギス

ウグイス

カツバ

エゾノハシコウ

ヘキリチ

戸印地 鳥獣保護区

上石瀬町

保護区内下流域にタケナ
紙工場があり、その右岸部は
園地といつて開拓して計画的
にopenlandとなつてゐる
が、左岸はまだ古森林
が残されてゐる。

上流域にはスギの造林地

がまだ残してある（大部分は30年生
程度）この向いミスナラ

ア"ナ、イタヤカエデ、センノキ、ハツナ
ホウノキなどの底葉樹＝2次
林があり川の右岸には
造林地があり、古森林林

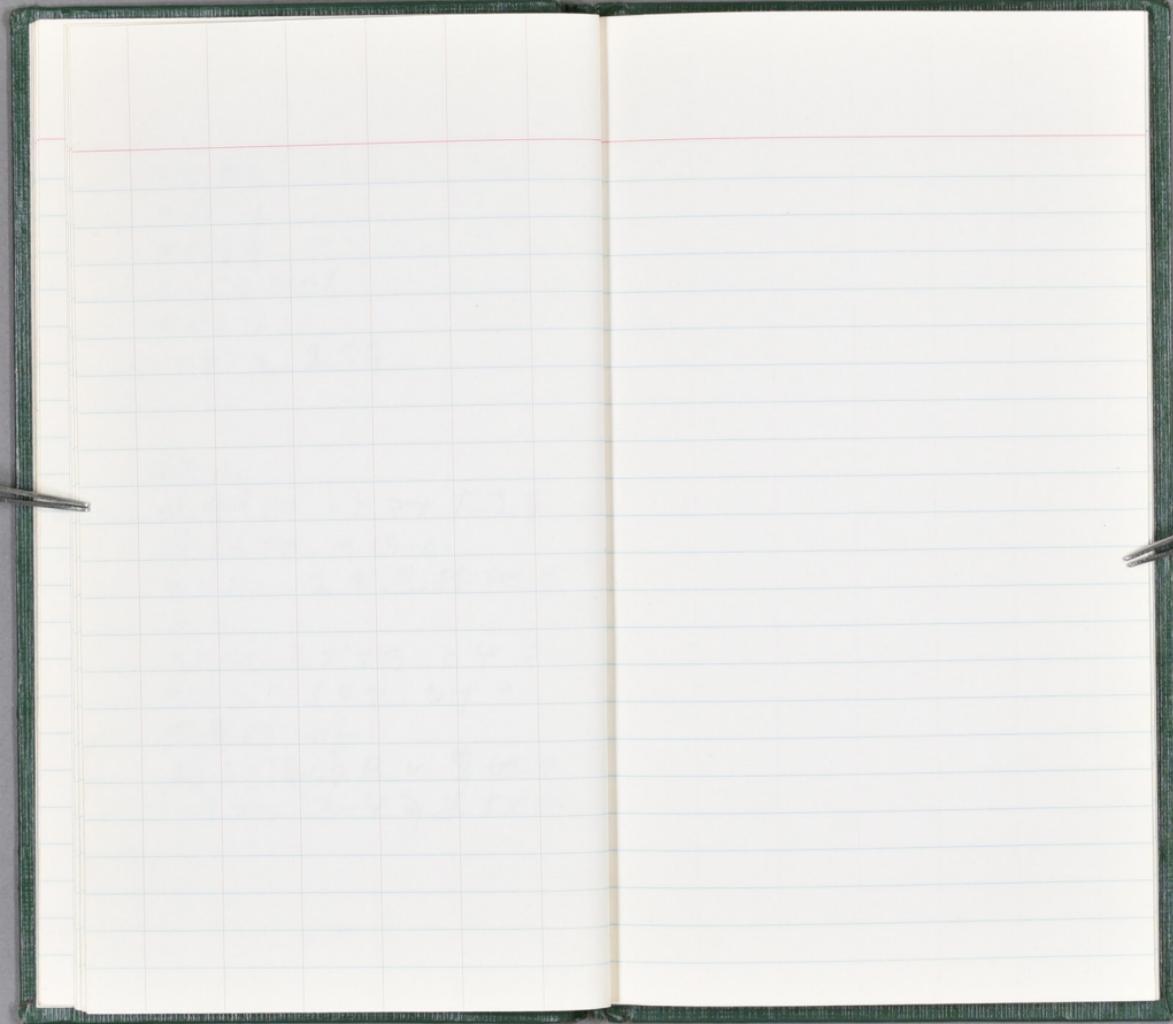
ニセコガニシカ全体と
しては比較的早い

環境、森林化鳥獣がと
共に水鳥にも良い保護区

ヤマセミ
アオヘト
モビタキ
エゾノコジラ
ヒヨドリ
マツバモミジ

金沢山

北斜面トトロテ 大きな
造林地、919m
0327、スギ造林地
34、
他のミズナラ、トガ、モミ
ヤマケイ 12P、シナガ
元豊耕田
跡地は薄着生の草地
カラマツ 3-4年造林地



199

784-172-110

188-2-82010

188-2-82010

188-2-82010

188-2-82010

188-2-82010

188-2-82010

2016

011-251-5-465

01058-5-3331

震雪山起海面
停七分一

五江町西8號道口

01562-104 黄苔

6-2742

KOKUYO

IA - 4